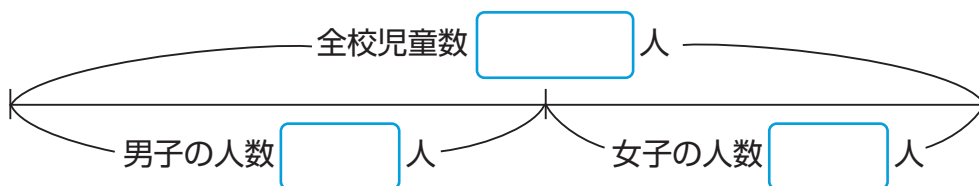




◆まだわかっていない数を表す文字

南小学校の全校児童数は 1293 人で、そのうち男子の人数は 712 人です。
女子の人数は何人になるでしょうか。女子の人数を x 人として考えましょう。

- ① にあてはまる文字や数を書きましょう。



- ② 女子の人数を x 人としてたし算の式に表し、答えを求めましょう。

式 =

x =

x =

答え

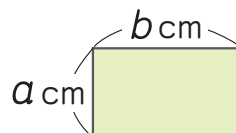


◆数量の関係を表す文字

周りの長さが 32cm の長方形を作ります。できる長方形の縦の長さと横の長さを調べましょう。

- ① 縦の長さを a cm、横の長さを b cm として、縦の長さと横の長さの関係を式に表しましょう。

式



- ② 縦の長さが 6cm のとき、横の長さは cm です。

- ③ 横の長さが 4cm のとき、縦の長さは cm です。



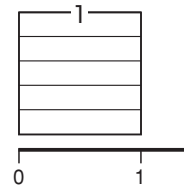
◆分数に整数をかける計算

$\frac{2}{5} \times 3$ の計算のしかたを考えましょう。

- ① $\frac{2}{5}$ になるように、右の図に色をぬりましょう。



$\frac{1}{5}$ が何個分かな。



- ② $\frac{2}{5} \times 3$ になるように右の図に色をぬって、 $\frac{1}{5}$ が何個分になるか考えましょう。

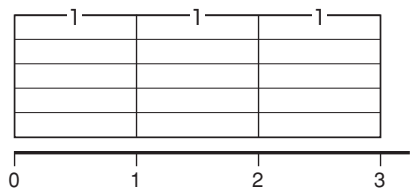
$\frac{2}{5} \times 3$ は、 $\frac{1}{5}$ が ($\times$) 個分

- ③ $\frac{2}{5} \times 3$ の計算をしましょう。

$$\frac{2}{5} \times 3 = \frac{\square \times \square}{5}$$

$$= \square$$

$$\frac{2}{5} \times 3 = \frac{1}{5} \times (\square \times \square)$$



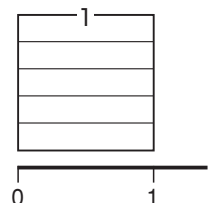
◆分数を整数でわる計算

$\frac{3}{5} \div 2$ の計算のしかたを考えましょう。

- ① $\frac{3}{5}$ になるように、右の図に色をぬりましょう。



$\frac{1}{5}$ が何個分かな。



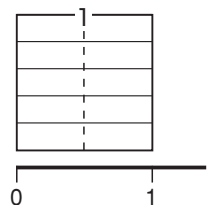
- ② $\frac{3}{5} \div 2$ になるように右の図に色をぬって、どんな数が何個分になるか考えましょう。

$\frac{3}{5} \div 2$ は、 $\frac{1}{5} \times \square$ が 3 個分

- ③ $\frac{3}{5} \div 2$ の計算をしましょう。

$$\frac{3}{5} \div 2 = \frac{3}{5 \times \square}$$

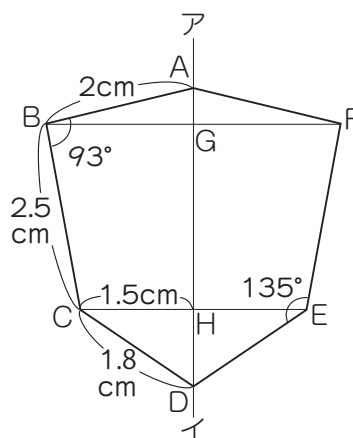
$$= \square$$



6 年	名	
	組 前	

◆線対称な図形

右の図は、直線アイを対称の軸とした線対称な図形です。 にあてはまる言葉や数を書きましょう。

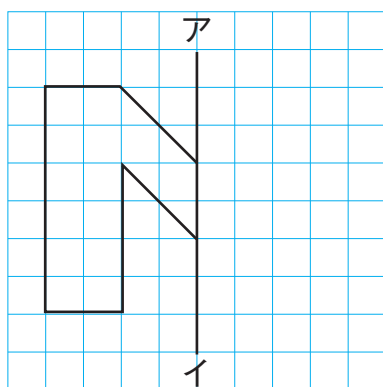


- ① 頂点 B と対応する頂点は、頂点 です。
- ② 辺 AB と対応する辺は、辺 です。
- ③ 角 C と対応する角は、角 です。
- ④ 直線 BF と対称の軸アイは、 に交わります。
- ⑤ 辺 FE の長さは、 cm です。
- ⑥ 角 F の角度は、 ° です。
- ⑦ 直線 CE の長さは、 cm です。

対称の軸で分けてできる 2 つの図形は合同になるから…。



下の図は、直線アイを対称の軸とした線対称な図形の半分です。残りの半分をかきましょう。



対称の軸を折りめに、ぴったり重なる図形をかけばいいから…。

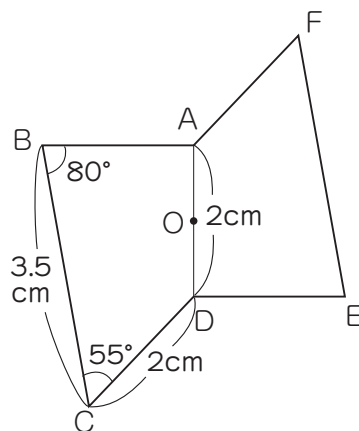


6 年	名	
	組	前

◆点対称な図形



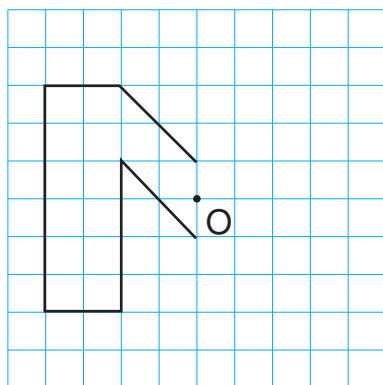
右の図は、点 O を対称の中心とした点対称な図形です。 にあてはまる言葉や数を書きましょう。



- ① 頂点 B と対応する頂点は、頂点 です。
- ② 辺 AB と対応する辺は、辺 です。
- ③ 角 C と対応する角は、角 です。
- ④ 辺 FE の長さは、 cm です。
- ⑤ 角 E の角度は、 ° です。
- ⑥ 直線 OD の長さは、 cm です。
- ⑦ 直線 OF と同じ長さの直線は、直線 です。



下の図は、点 O を対称の中心とした点対称な図形の半分です。残りの半分をかきましょう。



作図できたら、対応する頂点を結ぶ直線が対称の中心を通るか確かめてみよう。



分数のかけ算 ①

(教科書 56 ~ 59 ページ)

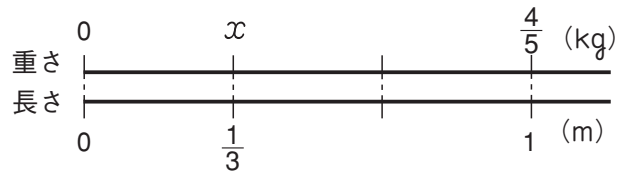
6 年	名	
	組 前	



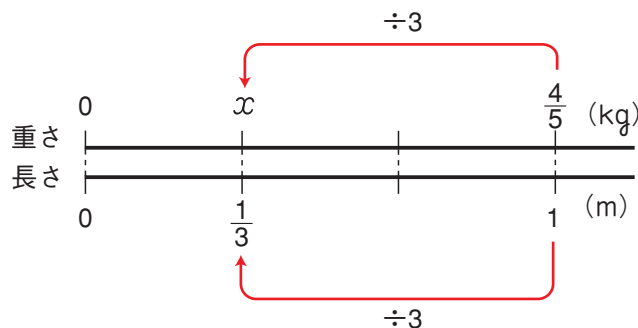
1m の重さが $\frac{4}{5}$ kg の棒^{ぼう}があります。この棒^{ぼう} $\frac{1}{3}$ m の重さは何 kg になるでしょうか。

① 式を書きましょう。

式



②



$$\frac{4}{5} \times \frac{1}{3} = \frac{4}{5} \div \boxed{}$$

棒^{ぼう}の長さが、1m を 3 でわった量になれば、重さも 3 でわった量になるね。



③ $\frac{4}{5} \times \frac{1}{3} = \frac{4}{5} \div \boxed{}$

$\times 3$

$\frac{4}{5} \times 1 = \frac{4}{5}$

$\div 3$

かける数が整数になるように 3 倍すると、積も 3 倍になるから、その積を 3 でわります。



④ $\frac{4}{5} \times \frac{1}{3} = \frac{4}{5} \div 3$

$= \frac{\boxed{}}{5 \times \boxed{}}$

$= \boxed{}$

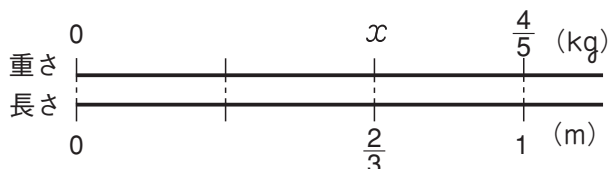
答え



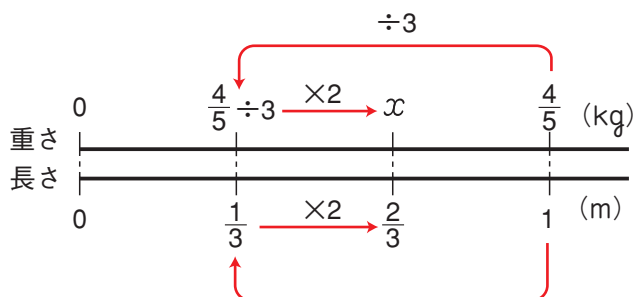
1m の重さが $\frac{4}{5}$ kg の棒があります。この棒 $\frac{2}{3}$ m の重さは何 kg になるでしょうか。

① 式を書きましょう。

式



②



$$\frac{4}{5} \times \frac{2}{3} = \left(\frac{4}{5} \div 3 \right) \times 2$$

$$= \frac{4}{5 \times 3} \times 2$$

$$= \frac{4 \times \square}{5 \times \square}$$

$\frac{1}{3}$ m の重さは $\frac{4}{5} \div 3$ で求められるから、その商を 2 倍して…。



③ $\frac{4}{5} \times \frac{2}{3} = \frac{4 \times 2}{5} \div 3$

$$\frac{4}{5} \times 2 = \frac{4 \times 2}{5}$$

$$\frac{4}{5} \times \frac{2}{3} = \frac{4 \times 2}{5} \div 3$$

$$= \frac{4 \times \square}{5 \times \square}$$

かける数が整数になるように 3 倍すると、積も 3 倍になるから、その積を 3 でわります。



分数に分数をかける計算では、分母どうし、分子どうしをかけます。

④ $\frac{4}{5} \times \frac{2}{3} = \frac{4 \times 2}{5 \times 3}$

$$= \square$$

答え



分数のかけ算 ③

(教科書 56 ～ 63、66 ページ)

6 年	名	
	組 前	

◆練習

① $\frac{3}{7} \times \frac{1}{2}$

② $\frac{5}{8} \times \frac{3}{4}$

③ $\frac{9}{4} \times \frac{7}{4}$

④ $\frac{5}{6} \times \frac{2}{3}$

⑤ $\frac{3}{4} \times \frac{16}{3}$

⑥ $\frac{9}{5} \times \frac{5}{3}$

⑦ $12 \times \frac{3}{8}$

⑧ $2.1 \times \frac{6}{7}$

⑨ $\frac{18}{7} \times \frac{5}{9} \times \frac{14}{25}$



次の式が成り立つように、 にあてはまる数を書きましょう。

① $\frac{3}{8} \times \frac{\boxed{}}{\boxed{}} = 1$

② $6 \times \frac{\boxed{}}{\boxed{}} = 1$

③ $0.9 \times \frac{\boxed{}}{\boxed{}} = 1$

$\frac{2}{3}$ と $\frac{3}{2}$ のように、2 つの数の積が 1 になるとき、一方の数を他方の数の といいます。

分数の逆数^{ぎやくすう}は、分母と分子を入れかえた分数になります。

$$\frac{b}{a} \times \frac{a}{b} = 1$$



次の数の逆数^{ぎやくすう}を求めましょう。

① $\frac{4}{9}$

② $1 \frac{5}{8}$

③ 7

分数のわり算 ①

(教科書 70 ~ 73 ページ)

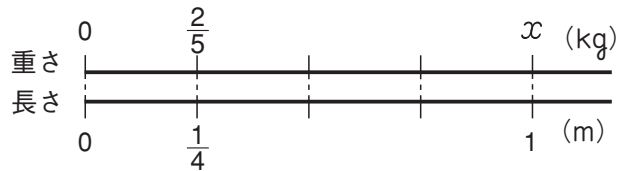
6 年	名	
	組 前	



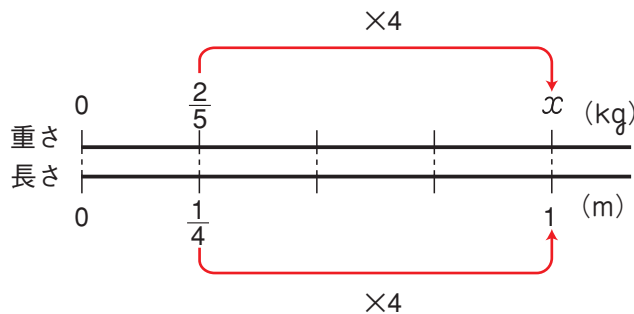
$\frac{1}{4}$ m の重さが $\frac{2}{5}$ kg の棒があります。この棒 1 m の重さは何 kg になるでしょう。

① 式を書きましょう。

式



②



$$\frac{2}{5} \div \frac{1}{4} = \frac{2}{5} \times \boxed{}$$

棒の長さが、 $\frac{1}{4}$ m の 4 倍の量になれば、重さも 4 倍の量になるね。



③ $\frac{2}{5} \div \frac{1}{4} = \frac{2}{5} \times \boxed{}$

$\times 4$ $\times 4$

$\frac{2}{5} \times 4 \div 1 = \frac{2}{5} \times \boxed{}$

等しい

わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらないから、両方に 4 をかけて、わる数を整数にします。



④ $\frac{2}{5} \div \frac{1}{4} = \frac{2}{5} \times 4$

$= \frac{2 \times 4}{5}$

$= \boxed{}$

答え

分数のわり算 ②

(教科書 73 ~ 75 ページ)

6 年	名	
	組 前	



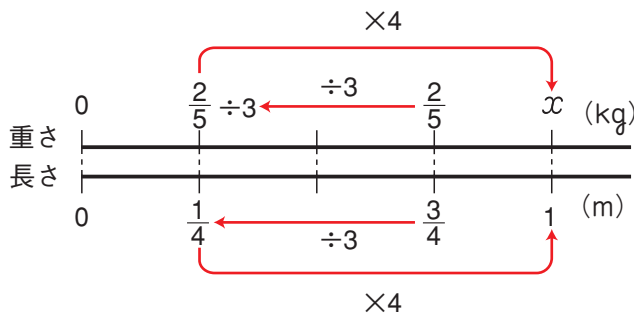
$\frac{3}{4}$ m の重さが $\frac{2}{5}$ kg の棒があります。この棒 1 m の重さは何 kg になるでしょうか。

① 式を書きましょう。

式



②



$\frac{1}{4}$ m の重さは $\frac{2}{5} \div 3$ で求められるから、その商を 4 倍して…。



$$\frac{2}{5} \div \frac{3}{4} = \left(\frac{2}{5} \div 3 \right) \times 4$$

$$= \frac{2 \times \boxed{}}{5 \times \boxed{}}$$

③

$$\frac{2}{5} \div \frac{3}{4} = \frac{2 \times \boxed{}}{5 \times \boxed{}}$$

$$\frac{2}{5} \times \frac{4}{3} \div 1 = \frac{2}{5} \times \boxed{}$$

等しい

わる数が 1 になるように、
逆数をかけて…。



分数を分数でわる計算では、
わる数の逆数をかけます。

④ $\frac{2}{5} \div \frac{3}{4} = \frac{2 \times 4}{5 \times 3}$

=

答え



分数のわり算 ③

(教科書 70 ~ 78 ページ)

6 年	名	
	組 前	

◆練習

$$\textcircled{1} \quad \frac{5}{7} \div \frac{1}{2} = \frac{5 \times \boxed{}}{7 \times \boxed{}} \\ = \boxed{}$$

分数を分数でわる計算
では、わる数の^{ぎやくすう}逆数を
かけるんだったね。



$$\textcircled{2} \quad \frac{1}{4} \div \frac{3}{7}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{3}{5} \div \frac{5}{6}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{2}{3} \div \frac{5}{8}$$

$$\textcircled{5} \quad \frac{2}{5} \div \frac{4}{7} = \frac{2 \times 7}{5 \times 4} \\ = \boxed{}$$

4 と 2 で約分
できるね。



$$\textcircled{6} \quad \frac{5}{3} \div \frac{10}{9}$$

$$\textcircled{7} \quad 2 \div \frac{5}{8}$$

$$\textcircled{8} \quad 0.9 \div \frac{7}{5}$$

$$\textcircled{9} \quad \frac{6}{7} \times \frac{7}{11} \div \frac{4}{3}$$

^{ぎやくすう}逆数を使ってかけ算だけの
式で表せばいいんだね。



$$\textcircled{10} \quad \frac{8}{9} \div \frac{5}{3} \times \frac{10}{7}$$

$$\textcircled{11} \quad \frac{5}{12} \div 3.9 \div \frac{10}{13}$$